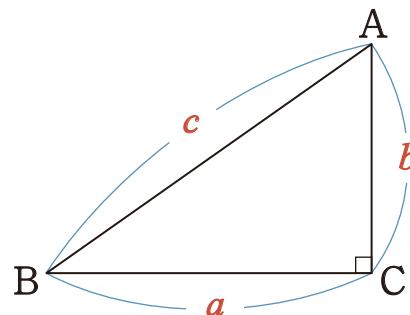


三平方の定理

直角三角形の3つの辺の長さは、**三平方の定理**とよばれる次の関係が成り立つ。

三平方の定理

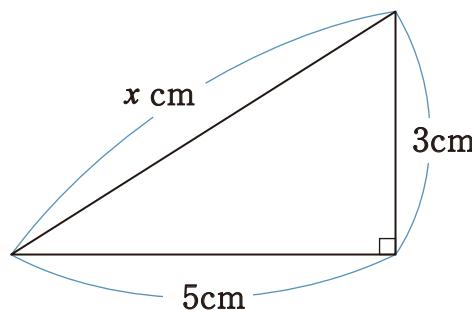
直角三角形において、
2辺の長さを a, b とし、斜辺の長さを c とすると、
 $a^2 + b^2 = c^2$ が成り立つ。



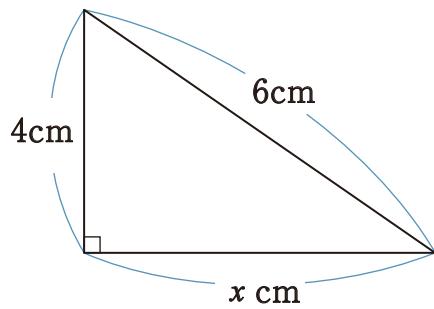
1

次の直角三角形について、 x の値を求めなさい。

①



②



三平方の定理

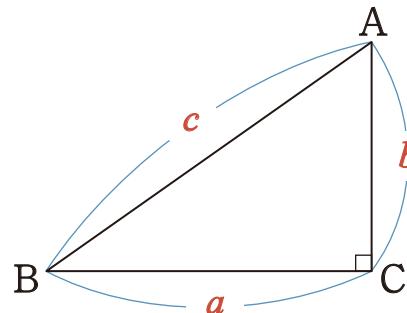
直角三角形の3つの辺の長さは、**三平方の定理**とよばれる次の関係が成り立つ。

三平方の定理

直角三角形において、

2辺の長さを a, b とし、斜辺の長さを c とすると、

$a^2 + b^2 = c^2$ が成り立つ。

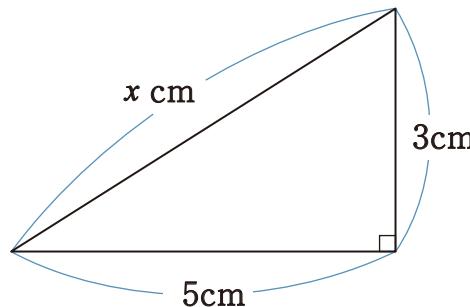


1

次の直角三角形について、 x の値を求めなさい。

①

$$x = \sqrt{34}$$



三平方の定理から

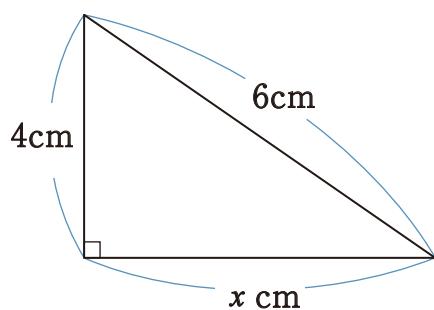
$$5^2 + 3^2 = x^2$$

$$x^2 = 34$$

$x > 0$ だから、 $x = \sqrt{34}$

②

$$x = 2\sqrt{5}$$



三平方の定理から

$$x^2 + 4^2 = 6^2$$

$$x^2 = 20$$

$x > 0$ だから、 $x = 2\sqrt{5}$